

トマト



トマト



大玉

中玉

ミニトマト

○えい語 Tomato

○漢字 ^{はんか}蕃茄 ^{あかなす}赤茄子 ^{ろくがつがき}六月柿

○分るい か実を食べる。

○しく物の分るい ナス科 ^{なすから「あかなす」というのがわかった。}

ナスやピーマン、トウガラシもナス科

○原さん地 中おう・南アメリカ

○れきし 南アメリカのアンデスの山の高いところで生まれたとされる。16世紀にスペイン人が自分の国にもちり帰って、18世紀ごろになるとヨーロッパで食べるためにさいばいがかはじまった。日本には17世紀中ごろにもちこまれたが、さいばいされるようになったのは 明治時代、今から120年ぐらい前から。

○日本のおもなさん地 ぐま本県、北海道、いはらき県など

○しゅん 夏のはじめ～9月まで、ビニールさいばいされるので、一年中食べられる。

○えいよう・こうのう

ベータカロテンとリコピンという赤い色のせいぶんがたきんぶんふくまれている。ビタミンCやビタミンE、カリウムなどのえいようがあり、食物せんいもあるから、食べると体によい。かせのよぼうが、ろうかのぼうしのこうかがあるといわれている。

○そのほかめとくちゅう

・同じひんしゅでもさいばいの方ぼうがかんきょうによつて大きさにちがいが出る。大玉は直けい8cm前後、ミニはピー玉サイズから直けい3cmくらい、中玉はその中間のサイズ。

・へたときぶくがわにでる星のように見える 白いすじをスターマークという。
スターマークがあるトマトはあまい。



スターマーク

食べた日 7/20

ミニトマト(アイコとイエローアイコ)がサラダにはいていた。